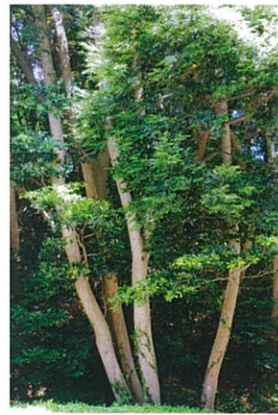


23 Families on the Campus...



1 タブノキ (楠の木)
大学の正門を通り抜けると、右手に自然林がある。その麓に、ひととき目を惹く四本の見事な株立ちのタブノキ！まるで「若草物語」の堅い絆で結ばれた四姉妹のようだ。



2 ヤマモモ (山桃)
年中緑濃く豊かな葉を繁らせる樹冠と、象の足を連想させる太い幹は、王者の風格がある。



初夏に赤い実をつけ生食可 (ジャムや果実酒にも)。



3 スギ (杉)
正門を入ったすぐ左手の自然林にヤマモモ・(枝打ちされた)スギ・ヒノキなどの常緑高木がそびえる。スギは日本固有種。
i. 木は、茎の周りを包む細胞の層が分裂して幹・枝・根などが太くなる。



4 ヒノキ (檜)
正門西側の自然林の前に立つと、天を衝くスギと共にヒノキに会える。この木も日本固有種で、最高の建築材として、法隆寺など多くの歴史的建造物に。Q. さて「檜舞台」とは？



5 キンモクセイ (金木犀)
中国原産。秋学期が始まるころ、橙黄色の小花が咲く。甘い香りですぐその存在がわかるポピュラーな木。キャンパスには、その場所を選んで四箇所10本植えてある。白い花のギンモクセイは変種。



6 クロマツ (黒松)
マツはおよそ3億年前、地上に出現、その種はおよそ100。ギリシア文学では、ピテュス(松)は、パンが恋したニンフ。彼の求愛から逃げようとしたピテュスは、神によって松の木に変えられたという。



7 ソメイヨシノ (染井吉野) 学名: Prunus yedoensis
サクラ属 江戸 一由東
染井吉野は、江戸時代に染井村(現東京都豊島区)で、「吉野桜」の名で売り出され普及した。キャンパスの大半のロードサイドにおよそ95本群植されている。秋になると、葉柄の根元にコルク層ができ、やがて葉は落下する。

Just like O. Henry's The Last Leaf.



8 カイズカイブキ
貝塚伊吹は、潮風や大気汚染に強く、公園樹、庭木・生け垣などに利用される。この写真では隠したいもの(倉庫・配電庫など)の周りに植えて面を構成し、目隠しの働きをしている。



9 アカマツ (赤松)
孤高の如くそびえ立つこの松は、樹高があり建物や周囲の景観とマッチし、クロマツと共にマツクイムシの被害から免れて貴重な存在だ。Q. 山口県の木は？ A. □□□□
松の葉の 葉ごとに結ぶ 白露の 置きてはこぼれ こぼれては置く (子規)



10 クヌギ (橡)
雑木林の主役を担うどんぐりの木のこと。萌芽力が強く、切られてもまたその株から新しい枝葉を伸ばして復活する。

堅果(実)は、コナラ⑭のどんぐりより大きい。



小鳥が飛び交うここクスノキの樹林には、学生たちが作った巣箱が掛けてある。

11 クスノキ (楠・樟)

日本の広葉樹中、長寿ナンバーワン。縄文時代から日本人との付き合いがあり、神社の境内などに植えられ、天然記念物に指定された巨樹も。宮島の大鳥居の主柱は、樹齢およそ500~600年だとか。



12 スダジイ (すだ椎) 別名: シイ
家があれば 筒に盛る飯を草枕 旅にしあれば 椎の葉に盛る「万葉集」
本学創立記念日頃に開花、強いにおいを放つ。



堅果は生食可。5号館南付近では、この実をついばむハトやキジの姿も。



この木の株立ちは見事！

13 ケヤキ (樺)

無管理でも形が乱れず、きれいな樹形を作り、四季を通して楽しめる。Q. 街路樹・公園樹に落葉高木が多いのはなぜ？



春: 芽立ちの美しさ



夏: 緑陰の深さ



秋: 紅葉の見事さ



冬: 裸木の枝ぶり



14 コナラ (小樺)

クヌギ⑩と共に雑木林の主役。体育館へ行き来する寮生は、この木のすぐ横を通っているはずだ。
縄文人が最も栄養を摂った食物は動物の肉ではなく、どんぐりなどの堅果類だった。(彼らは、そのアク抜き術を知っていたようだ！?)



15 ヤブツバキ (藪椿)

椿の原種はこのヤブツバキ様だ。この木の幹周りは1.17メートル。(成木の幹周りは、一年におよそ2.5cm太くなる。)
i. 本学から車で20分ほどの所に、ヤブツバキ(およそ25,000本)が自生する「笠山椿群生林」がある。
Q. 物差しを使って、この木の高さを測る方法は？



花期は11月~12月



果実は熟すと割れて種子を落とす。種子から椿油が採れる。